

# NEWS INFORMATION TOPICS COMMUNICATION

# NEWS

長崎県日中親善協議会

発行/2002(平成14年) 7.23

長崎県日中親善協議会

第  
54  
巻

## 中国/九州友好文化観光交流フェア in 長崎



2002年(平成14年) 5月15日

1972 日中国交正常化30周年 2002

# 張煥忠 中華人民共和国駐長崎総領事館総領事

## 再見

1999年4月9日、第5代目の総領事として着任して以来、3年2か月の在任中、長崎県と中国との友好交流の促進にご尽力された張煥忠（ちょうかんちゅう）総領事は2002年5月23日離崎されました。



### 王昆（おう こん）総領事略歴

氏名：王昆（おう こん）  
 性別：男  
 生年月日：1955年5月（47歳）  
 本籍：中国遼寧省（生まれ）  
 学歴：大連外国語学院日本語学部卒業  
 〈職歴〉  
 1980年～1981年 中華人民共和国世界知識出版社職員  
 1981年～1985年 中国駐日本大使館職員、アタッシェ  
 1985年～1988年 中国外交部人事局アタッシェ、三等書記官  
 1988年～1992年 中国駐福岡総領事館副領事、領事  
 1992年～1995年 中国外交部人事局二等書記官、副処長、一等書記官  
 1995年～1998年 中国外交部総務局処長  
 1998年～2002年 中国外交部退職幹部管理処副処長  
 2002年6月1日 中国駐長崎総領事館総領事（兼任）

### 歴代総領事任在歴

王漢宇（おうしんう）	初代総領事	85年5月～88年9月（3年5か月）
藤高栄（ふとうまろい）	第2代総領事	88年11月～92年3月（3年5か月）
孫平（そんへい）	第3代総領事	92年12月～96年1月（3年2か月）
曾文彬（そぶんひん）	第4代総領事	96年2月～99年2月（3年1か月）
張煥忠（ちょうかんちゅう）	第5代総領事	99年4月～02年5月（3年2か月）



## 王昆 新中華人民共和国駐長崎総領事館総領事着任

平成14年6月1日付、第6代目の新総領事が着任されました。

平成14年3月2日（土）～4日（月）の日程で、呉 瑞鈞（ご ずいきん）中日友好協会秘書長ほか一行4名が、友好親善訪問を目的に来県され、金子長崎県知事を表敬訪問されました。

## 中日友好協会 訪日団来県



平成14年2月22日（金）～24日（日）の日程で、呉 金蘭（ご きんらん）上海市人民政府外事弁公室副主任ほか一行3名が、長崎県と上海市との友好交流促進を目的に来県され、金子長崎県知事を表敬訪問されました。一行は、孫文銅像やランタンフェスティバルの視察等を行い次の訪問地へ移動されました。

## 上海市友好交流 協議団来県

平成14年5月14日（火）～15日（水）の日程で、何 光輝（か こうい）国家旅游局長ほか5名は、友好交流親善訪問及び「中国／九州友好文化観光交流フェア in 長崎」に参加することを目的に来県されました。

## 国家旅游局2002 訪日友好交流団来県



## 元気でやってるよ

中国外交部研修員  
李桂萌

今年桜の満開はとて長く続き、まるで私を歓迎しているかのように感じられた。麗しい陽射しの中微笑んだ桜と人々の笑顔が満喫しながら、私は感謝の気持ちいっぱいここ長崎での研修生活を始めた。

地図を開いてみると、驚くことに興福寺、崇福寺、唐人屋敷など中国風の遺跡が多く、孔子廟までも建てられている。ここの名物料理の長崎ちゃんぽんも地元の食材と中華料理の技によって生み出されたそう。ガイドブックを見るだけで十分親しみを感じるこのまちを実際に歩いてみた

ら、東西異文化によって多彩に飾られた風景が広がっており、心が強く引かれた。被爆地として知られているこの街は悲惨な思いを平和への祈念にし、街中に漂っている和やかな雰囲気の中で平和をアピールしている。

古くから日本の対外交流の窓口として、長崎は盛んに中国やヨーロッパの国々と貿易・文化における交流が行われてきた。グローバル化が進んでいる今日では長崎はより積極的な姿で国際都市を目指している。その中、中国との絆を一貫として重視し、中国各地との交流を強化することを図っている。先日中日国交正常化30周年の記念行事が長崎で行われ、友好的なムードで、友情を語り合う若者の姿はとて印象深かった。これを機にして、友好交流を一段と深め、不協和音を取り除き、心を開いた真の友好を育て

日中国交正常化30周年記念交流事業「中国／九州友好文化観光フェア in 長崎」レセプション会場にて茶道の先生方と 左端より2番目 李桂萌さん



いくことを私は祈っている。

長崎での生活はとて楽しく、大学での勉強も順調に進んでおり、新しい気持ちで毎日過ごしている。学生を指導された年数が私の年の倍以上になる谷川学長の自らのご指導を受けられることは幸いに思っている。

県庁国際課、長崎県日中親善協議会、県立長崎シーボルト大学、中国総領事館の方々の行き届いたご配慮の下、充実して、爽やかな研修生活を送ることができると私は信じている。

サッカーWカップの熱気が日本全土で燃えている今、長崎も連日燃えるような天気が続いている。やっと今朝小雨が降りだして、涼しくなってきた。Wカップの熱戦とともに、元気でやってるよと私のメッセージを中国の親友と同僚たちに伝えたい。

2002年6月10日 長崎にて

# 一人の永遠に忘れ得ぬ外国文教専門家 山口展生先生を悼む



電話で山口先生の逝去の知らせを聞き、我が耳を疑い、心に大きな衝撃を受けた。山口先生は国家専門家局が長崎県教育委員会からアモイ大学に招聘した元文教専家で、アモイ大学日本語教育センター顧問であり、アモイ大学で教えた日本人専家中、我々と最も交流の深い友人である。先生はアモイで多くの学生、多くの同僚、多くの友人を持ち、中には日中の企業家や政府役員もいた。先生はアモイ特区の教育事業に多大の貢献をなした人である。

例えば1995年4月4日、私たちが先生と初めてアモイ大学であった時、先生は私に強烈な印象を与えた。先生はよくしゃべり、豪放で、爽快で、率直で、火の玉のようで、仕事への情熱にあふれた先生の真剣な態度を見て、誰もその年齢をつかめなかった。いったい誰が既に56歳だということを信じられたであろう。

当時のアモイ大学の教育条件は現在に較べて大変劣っていた。私の所属する日本語科も条件は同じだった。私の身分は国家教育委員会外語教学指導委員会委員であるが、一年一度の委員会会議に出席するための旅費を申請しても大変困難であった。教科指導の経費の欠乏はさらに大変だった。高学年の新聞選読の授業に、日本の新聞がないことを解決するために、先生は個人的な努力を通して、長崎県教育委員会から日本の新聞を送ってもらえるようにした。その他の科目の教材不足の問題を解決するために、先生は毎月平均、収入の中から400元あまりを出して

学生のためにコピーをした。アモイ大学にある、あるコピー店は先生の行為に感動し、自発的に優遇価格にしてくれた。

また、その当時は社会経済の激動期で、いくらかの学生は必要な教育課程に興味を示さず、専門に対する心構えが揺らいでいた。山口先生はそれを知った後、自発的にそれらの学生を探し、心を開いて話し合い、合わせて思想教育や素質教育を大いに進めた。そして他の教師と協力して教育上の問題点をすばやく転換し、アモイ大学日本語科の正しい方向を終始堅持し、教科指導や教師にそれぞれ自らの特色を持たせたのである。

教師の指導水準をさらに高めるために、先生は常々若手の教師に対して、「教科中に問題があったときは、私の所に夜中でも電話で尋ねてもらって結構です。」とっておられた。私の知るところでは、ある教師が夜中電話して問題を尋ねると、先生は自分の仕事はさておいて解答を与え、ある時はその時間が30分が越したことがあった。私自身も4年生の教科で、日本のビデオとラジオの録音資料の整理のために、やはりしばしばお部屋にお邪魔した。先生は毎回すべて丁寧に私のために修正してくださり、私はおかげで先生と付き合いの最も多い客人となった。ある教師は論文の訂正や原稿訂正の援助を頼み、先生は常に熱心に力を尽くされた。ある時は卒業生の一人が先生にテレビ広告の無償出演をお願いしたところ、先生は即座に了承された。

山口先生の教育活動の態度は、誠実で責任感があり、学生から好評を得ていた。学生の日本語の水準を向上させるために、毎年の学生の集会活動のとき、先生自ら演劇を指導し、上演した。このようにして学生の課外の文化活動も豊富になり、学生の実際の日本語運用能力も向上した。

先生の出色の仕事ぶりはアモイ大学外事弁公室関連の幹部からも重視され、1996年、アモイ大学外事弁公室の推薦を経て、私と山口先生は国家教育委員会と長崎県教育委員会合同の会議に出席した。先生は求められて、「中・外教師の教学面における密接な協力」と題して、山東



師範大学の会議室で生き生きとした講演をされた。その講演は反響を呼んで、多くの学生をひきつけ、宿舎にも訪れ、さらに話が弾んだ。先生の仕事の実績はやはり長崎県の派遣先の別の大学の先生方からも賛辞を得た。

先生のアモイ大学とアモイ市に対する感情は誠に深いものがある。1999年3月の先生の帰国後、先生はアモイ大学での日語教育について忘れることはなかった。1999年6月6日、私は幸いにも、中国大学生訪日代表団と共に長崎を訪問することができたが、その時先生は時間を作って自家用車で私を名勝雲仙岳の観光に連れて行ってくださった。雲仙岳は有名な火山で、数年前爆発したばかりであった。折悪しく天気はあまり良くなく、しかも途中で大雨となった。先生は慎重に運転し、曲がりくねった国道に沿って、烈しい雨を弾き飛ばしながら恐れる事無く坂道を登っていった。普賢岳山頂で、私たちは一面の雨中の雲仙岳の美観を楽しみながら、一方ではアモイ大学での様々な思い出に耽ったのである。先生がその時、感情を込めて言われたのは、もし機会があれば再びアモイ大学で仕事をしたいということであった。

思いもよらなかったことは、まさに2000年末、先生が再びアモイ大学で教えられると決まった時の一次身体検査の結果で、先生はすぐ入院せざるを得なくなったことである。私は1年余りひたす

ら先生の身体の状況を心配してきたが、しかし私はいつも先生のあの、自家用車で暴風雨の中を恐れる事無く突き進んだ気力に思い至るとき、きっとすぐに先生の身体は回復されると思ってきた。私の心には今まで先生の幸福を祈る思いで満ちていた。私は……先生がこんなに早く私たちから去って行かれるとは全く信じることができない。

先生逝去の電話を受けたとき、私の心は限りない衝撃を受けた。まるで、雲仙岳のあの猛烈な暴風雨の中をかまわず進み、普賢岳の山頂に立ち、暴風雨が私の服をぬらし、私の目をぬらし、目の前がボーっとなった時のようだった。

2002年3月21日

山口 展生先生を偲んで (2002年3月21日付 廈門外報 日本語訳)



# 日中国交正常化30周年記念 第22回長崎県中国語コンクール開催

平成14年3月2日(土)、第22回長崎県中国語コンクールを、長崎原爆資料館ホールにおいて開催しました。高校生から中高年まで40人の参加者が、日頃の中国語学習の成果を競い合いました。また、今年度は、1972年の日中国交正常化より30周年という記念すべき年にあたり、上級の最優秀者への賞品として、中国東方航空長崎支店様よりの長崎・上海往復航空券に加え、新たに上海長崎倶楽部様より上海市滞在3泊4日のホテル宿泊券をいただきました。



早速最優秀者の川原明代さんは5月の連休後、上海市近郊の旅を満喫されたそうです。

H14.5.13 周庄 双橋 このあたりがいちばん風景のいいところだという。映画のロケでも使われていた。

- 最優秀賞 上級 川原 明代 (東彼杵郡)
- 初級 山口 京子 (西彼杵郡)
- 優秀賞 上級 伊東 涼子 (長崎市)
- 〃 西村 由加 (長崎市)
- 初級 野本 あや (北松浦郡)
- 〃 那須加奈子 (長崎市)
- 努力賞 上級 張 真可 (西彼杵郡)
- 〃 森崎 真弘 (播江市)
- 初級 井上美奈子 (長崎市)
- 〃 中村 正志 (長崎市)
- 敢闘賞 初級 清原 舞子 (長崎市)
- 特別賞 初級 宮本はるみ (長崎市)



## 第5回中国語講座研修訪中国

平成14年3月8日(金)～11日(月)の日程により、鎌田真寛(県国際課課長補佐)を団長に趙 寧・趙 詣両県国際交流員と受講生35名は、上海から無錫・南京と鉄道の旅を楽しみました。長崎・佐世保の受講生を対象にした中国語講座研修訪中国も第5回目をむかえ、入講したばかりの受講生達も研修訪中を目標に頑張ってきました。まず初日は、上海の華東師範大学で初級、中級に分かれての中国語の授業を受けました。その後日本語学科の若い生徒さん達と楽しい中国語と日本語の交流を行いました。団体達は、風光明媚な無錫・南京と市内視察を終え全員無事帰国しました。

## 今年は汽車の旅で～す



## 日中国交正常化30周年記念交流事業

### 「中国/九州友好文化観光交流フェア in 長崎」開催

平成14年5月15日(水)～18日(土)の日程により、日中国交正常化30周年を記念して、中国各省市から代表団が本県を訪問し、東京(5月9日)及び大阪(5月13日)での記念イベントの開催に続き、長崎においても、第3会場として、「観光交流フェア」が開催されました。中国と日本九州との双方の交流を図ることを目的に開催されたもので、福建省・上海市・雲南省・貴州市・内モンゴル自治区・浙江省の訪問団の方々による中国の伝統芸能なども披露されました。



## 上海市青少年友好交流代表団来県

平成14年5月11日(土)～13日(月)の日程により、夏 永芳団長(上海市人民政府外事弁公室主任助理)ほか77名が、日中国交正常化30周年事業の一つ

として、本県と上海市の友好交流項目の一つである青少年事業を推進することを目的に来県されました。代表団は、長崎県立長崎南高等学校を訪問し、柔



道や中国武術など自国の文化を披露しあい、校内の記念植樹やクラブ活動を見学するなど、相互交流を実施しました。

## 長崎県青少年中国親善訪問団



### 訪問団に参加して

聖和女子学院高等学校 2年 千北 雅代

今回この中国親善訪問団に参加して、多くの体験と経験を習うことが出来ました。どこへ行くにも初めてだったし、多くの日本と中国の友達も出来たし、道路を平気で通っているたくさんの自転車を見るのも、公園で多くの人がカンフーをしているのも初めてだったし、文字は全てが漢字だったし、さすがは、「自転車・漢字の国、中国」だなあって思いました。

2日目の授業見学の時、英語科の私にとって良かったと言うべきか英語クラスの授業の見学をする事が出来ました。しかし、授業の進め方というのは私達とは全てが違い、教科書は使わずリスニングだけの授業が続いていました。リスニングだけで一つ一つの単語を聞き取り、頭の中に自分だけの教科

書を作るというのは確かに覚えが良いと言われていました。だから、中国の友達に英語での会話をとても流暢に話し、時には知らない単語をいくつも使っていました。ここが日本と中国の決定的

な違いと言えるでしょう。

そして3日目の大学生のみんなとの交流。みんなもまた日本語がとても上手くて、私達以上に長崎・佐世保の方言を知っている子もいました。なぜ方言を知っているのか聞いてみると、先生が時々言っている答え、やはり、リスニングを使い自分の教科書を作っていました。日本語を話してくれたせい、とても話が盛り上がり、もっと交流の時間が欲しかったのが事実です。

たくさんの友達が出来た今回の訪問は、一生忘れることは出来ません。中国の友達と手紙をやりとりしながら、また会いたいし、訪問団のみんなとまた会えることを願っています。みなさん、お世話になりました。楽しい思い出をありがとう!

## 長崎県中国語講座 開講

長崎 5月27日 佐世保 5月14日

23回目を迎える中国語講座が始まりました。新しい2人の先生も頑張っています。皆さん、どうぞよろしくお願いたします。途中からの入講も随時受付しております。まずは、見学してください。



ちよう こうち 趙 洪地  
県国際交流員  
(長崎県日中親善協議会勤務)



りゅう きん 劉 欣  
県国際交流員  
(県国際課勤務)

## お知らせ

例年秋分の日に実施しております稲佐悟真寺中国人墓地清掃は、日中国交正常化30周年記念事業との日程調整のため、9月初旬か中旬に行う予定です。関係団体の皆様には、文書にて通知いたします。どうぞご協力をお願いいたします。

◆◆◆ 国際交流週間 ◆◆◆

**[ながさき国際協力・交流  
フェスティバル]**

**開催**

とき／平成14年10月27日(日) 10:00~16:00  
ところ／夢彩都横「おくんち広場」  
(長崎市元船町 県大波止ビル横)

皆さんに大人気の水ぎょうざを  
今年もまたまた作ります。  
早く食べにきてくださいネ

**中日国交正常化30周年  
故宮宮廷文物特別展**

1988年より、長崎孔子廟中国歴代博物館にて  
〈故宮宮廷文物展〉がこれまで7回開催され、


**第8回目の開幕は、ちょうど  
中日国交正常化30周年にあたります。**

故宮は明清両朝の皇居であり、600年近い歴史があります。世界的にも最も完全な状態で現存し、最大規模の古代宮殿建築群であるだけでなく、百万点近くの貴重な国宝を収蔵し、毎年国内外から700万人の観覧者が故宮を訪れています。今回、この北京故宮博物院所蔵の国宝42点を貸与していただき特別展を開催する運びとなりました。会員の皆様も是非ご覧ください。そして、故宮の600年前の歴史を白で味わってみてください。

**長崎** ← 月曜日 金曜日 → **上海** (浦東空港)

13:15発 ←(MU520便)→ 13:30着  
12:25着 ←(MU519便)→ 9:50発

(すべて現地時間での表示)

 **中国東方航空長崎支店**

■ご予約・お問い合わせは  
〒850-0033 長崎市万才町7-1 住友生命ビル4階  
TEL 095(828)1510・FAX 095(828)2539

NAGASAKI PARK SIDE HOTEL

**アットホームなおもてなしが、  
長崎パークサイドホテルの隠し味。**

一泊二食プラン、一泊朝食プランなど、各種宿泊の  
ご予約を承っております。



**夏のビアパーティ  
ご予約承り中**



 **長崎パークサイドホテル** 長崎支店 長崎支店  
NAGASAKI PARK SIDE HOTEL TEL 095(845)3191

<http://www.showado.co.jp>

詳しくは総務部・ホームページ課までお問い合わせください。

●サイン(看板)・ディスプレイの企画制作 ●写真紹介及び企業紹介パンフレットやビデオ・CD-ROM等の企画・制作 ●チラシ・ポスター・店内POP等の企画・制作 ●インターネットホームページ等の企画・制作 / サーバー構築サービス ●写真集、白分冊、歌集、同人誌等の企画出版

**SHOWADO**

TEL 0957-22-4000  
FAX 0957-22-6690

**TOPLAN**

TEL 0957-21-1500  
FAX 0957-27-0008

**事務局紹介**

- |                           |       |
|---------------------------|-------|
| 専務理事 (地域振興部 理事)           | 篠部 武嗣 |
| 事務局長 (地域振興部 国際課長)         | 相川 光正 |
| 事務副次長 (地域振興部 国際課総括課長補佐)   | 大申近太郎 |
| ◇ (財長崎県国際交流協会 常務理事 兼事務局長) | 徳永 英機 |
| ◇ 主任 (地域振興部 国際課課長補佐)      | 岩佐 勝弘 |
| ◇ 書記 (地域振興部 国際課係長(副参事))   | 藤本 光子 |
| ◇ ◇ (地域振興部 国際課主事)         | 宮崎 大誠 |
| ◇ ◇ (長崎県日中親善協議会書記)        | 大坪 優子 |

事務局一同日中友好推進のため、努力しますので皆様のご支援、ご協力をお願いします。